



2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月6日

上場会社名 株式会社ワイヤレスゲート 上場取引所 東
 コード番号 9419 URL <http://www.wirelessgate.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 池田 武弘
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO管理本部長 (氏名) 内田 則崇 TEL 03-6433-2045
 四半期報告書提出予定日 2020年11月6日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	8,106	△5.2	49	△46.8	43	△34.3	41	△40.4
2019年12月期第3四半期	8,552	△0.7	93	△65.6	66	△56.3	69	△11.8

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 △3百万円 (-%) 2019年12月期第3四半期 48百万円 (18.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	3.88	3.78
2019年12月期第3四半期	6.56	6.40

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	4,041	1,025	24.0
2019年12月期	4,295	1,205	25.0

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 968百万円 2019年12月期 1,075百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
2020年12月期	ー	0.00	ー	ー	ー
2020年12月期（予想）	ー	ー	ー	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,350	0.2	150	54.1	140	108.5	120	8.4	11.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 、 除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期3Q	10,779,774株	2019年12月期	10,649,374株
② 期末自己株式数	2020年12月期3Q	53,000株	2019年12月期	53,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期3Q	10,623,976株	2019年12月期3Q	10,531,174株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）5ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	増減額	増減率 (%)
売上高	8,552,291	8,106,802	△445,488	△5.2
営業利益	93,540	49,804	△43,736	△46.8
経常利益	66,457	43,651	△22,805	△34.3
親会社株主に帰属する四半期純利益	69,080	41,195	△27,885	△40.4

当第3四半期連結累計期間(2020年1月1日～2020年9月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により景気が急速に悪化し、緊急事態宣言解除後の経済活動は緩やかではありますが回復基調にあるものの、依然として感染拡大の懸念があり景気の先行きについては、不透明な状況が続いております。

以上のような環境において当社グループの主力事業である、モバイルインターネットサービスのWiMAXにおきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い緊急事態宣言発出直前まではテレワークの推進等により、想定を超える契約を獲得出来たものの、緊急事態宣言を受け主な販路の営業時間短縮、店舗休業により一時的に契約獲得が鈍化したこと、周波数の有効利用の目的により旧WiMAXサービスが2020年3月31日にて終了したこと、さらに緊急事態宣言解除後は、情報通信業においても、消費者の購買動向がリアルからECへと変化しつつあることなどにより前年実績を下回っております。

また、連結子会社である株式会社LTE-Xが行っているプライベートLTE構築支援事業(受託開発)においては、コロナの影響により、遅延あるいは中断などの影響が出ております。

一方で、クラウド事業においては、テレワークを導入・検討されている企業の需要が急増しており、6月末までの無償利用キャンペーンを展開しておりましたが、大手住宅メーカーのリモート業務、大手通販事業者のリモートコールセンター業務向けのインフラとして7月以降有償へ切り替わったあとも継続して利用して頂いていることから、年間の販売計画10,400ライセンスに対し、9月末時点において18,799ライセンスのご利用をいただいております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、8,106,802千円(前年同期比5.2%減)、営業利益49,804千円(前年同期比46.8%減)、経常利益43,651千円(前年同期比34.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益41,195千円(前年同期比40.4%減)となりました。

当社グループは、ワイヤレス・ブロードバンド関連事業の単一セグメントであります。売上高につきましては区分して記載しており、それぞれの事業ごとの取組みは次のとおりであります。

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	増減額	増減率 (%)
ワイヤレス・ブロードバンド事業	8,302,029	7,975,184	△326,844	△3.9
モバイルインターネット	7,819,777	7,428,084	△391,693	△5.0
公衆無線LAN	359,047	352,166	△6,880	△1.9
オプションサービス	66,224	97,541	31,316	47.3
レンタルWi-Fiサービス	28,864	83,665	54,800	189.9
その他	28,115	13,726	△14,388	△51.2

① ワイヤレス・ブロードバンド事業

当第3四半期連結累計期間におけるワイヤレス・ブロードバンド事業の売上高は7,975,184千円(前年同期比3.9%減)となりました。

・モバイルインターネットサービス

当第3四半期連結累計期間におけるモバイルインターネットサービスの売上高は7,428,084千円(前年同期比5.0%減)となりました。

「ワイヤレスゲートWi-Fi+WiMAX2+」の売上高については、周波数の有効利用の目的により旧WiMAXサービスが2020年3月31日にて終了したこと、また主な販路の営業時間短縮、店舗休業、外出自粛の影響、さらに消費者の購買動向がリアルからECへと変化しつつあることなどにより前年同期を下回りました。

「ワイヤレスゲートSIM」の売上高については、新型コロナウイルス感染症による影響により、訪日外国人が大幅に減少したことなどから前年同期を大きく下回りました。

・公衆無線LANサービス

新規会員の獲得が鈍化していたものの、7月より開始した「ワイヤレスゲートWi-Fi+スマホ保険付き」の販売が好調で減少幅の歯止めには兆しが見えつつあり、当第3四半期連結累計期間における公衆無線LANサービスの売上高は352,166千円(前年同期比1.9%減)となりました。

・オプションサービス

家電量販店等において取り扱いを行っている「電話リモートサービス」、モバイルセキュリティアプリケーション等の販売になります。モバイルセキュリティアプリケーションの販路を拡大した効果等により、当第3四半期連結累計期間におけるオプションサービスの売上高は97,541千円(前年同期比47.3%増)となりました。

・レンタルWi-Fiサービス

価格.comにおいて取り扱いを行っている「モバイルレンタルWi-Fi」等の販売になります。新たにモバイルレンタルWi-Fi機器のSIMを提供するサービスを開始したこと等により、当第3四半期連結累計期間におけるレンタルWi-Fiサービスの売上高は83,665千円(前年同期比189.9%増)となりました。

・その他

小型の紛失防止IoTデバイス「MAMORIO」の販売等になります。新型コロナウイルス感染症による、主な販路の営業時間短縮、店舗休業、外出自粛の影響により来店数が減少したことなどから、当第3四半期連結累計期間におけるその他の売上高は13,726千円(前年同期比51.2%減)となりました。

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	増減額	増減率 (%)
ワイヤレス・ビジネスドメイン事業	250,262	131,618	△118,644	△47.4
LTE-X事業	173,480	96,755	△76,725	△44.2
その他法人向けサービス	76,781	34,862	△41,919	△54.6

② ワイヤレス・ビジネスドメイン事業

当第3四半期連結累計期間におけるワイヤレス・ビジネスドメイン事業の売上高は131,618千円(前年同期比47.4%減)となりました。

・LTE-X事業

リモートワークソリューション、教育ICTソリューションなどのクラウド事業、およびプライベートLTE構築支援事業等を行っております。

プライベートLTE構築支援事業では、新型コロナウイルス感染症拡大により、現地での作業が一部遅延および中断などの影響が出ております。

一方で、クラウド事業は、新型コロナウイルスの感染症対策としてテレワークを導入・検討されている企業等の課題解決の支援としてリモートワークソリューションを6月末まで無償提供していることなどにより、計画対比では遅れが発生しているものの、獲得ライセンス数は、計画を大幅に上回って推移しており、順調に事業が拡大しております。この結果、当第3四半期連結累計期間におけるLTE-X事業の売上高は96,755千円(前年同期比44.2%減)となりました。

・その他法人向けサービス

「認証プラットフォームサービス」、「Wi-Fiインフラ事業」、「IoTサービス」、「法人向けSIMサービス」の提供となります。2019年度から事業を戦略的に縮小していることから、当第3四半期連結累計期間におけるその他法人向けサービスの売上高は34,862千円(前年同期比54.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2020年9月30日)	増減額	増減率 (%)
流動資産	3,006,821	2,890,593	△116,227	△3.9
固定資産	1,288,712	1,151,038	△137,673	△10.7
資産合計	4,295,534	4,041,632	△253,901	△5.9
流動負債	2,457,093	2,716,862	259,769	10.6
固定負債	632,790	299,141	△333,649	△52.7
負債合計	3,089,883	3,016,003	△73,880	△2.4
純資産合計	1,205,650	1,025,628	△180,021	△14.9
負債・純資産合計	4,295,534	4,041,632	△253,901	△5.9

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における資産の額は、前連結会計年度末に比べ253,901千円減少し4,041,632千円となりました。

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の額は、前連結会計年度末に比べ116,227千円減少し2,890,593千円となりました。これは主に、前渡金が121,919千円、売掛金が43,415千円増加した一方で、現金及び預金が209,620千円、未収還付法人税等が73,829千円減少したためであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の額は、前連結会計年度末に比べ137,673千円減少し1,151,038千円となりました。これは主に長期前払費用が134,732千円減少したためであります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債の額は、前連結会計年度末に比べ73,880千円減少し3,016,003千円となりました。

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の額は、前連結会計年度末に比べ259,769千円増加し2,716,862千円となりました。これは主に、短期借入金が200,000千円、1年内償還予定の新株予約権付社債60,000千円を固定負債から組み替えたことにより増加したためであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の額は、前連結会計年度末に比べ333,649千円減少し299,141千円となりました。これは主に、長期借入金が273,726千円、新株予約権付社債60,000千円を流動負債に組み替えたことにより減少したためであります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ180,021千円減少し1,025,628千円となりました。これは主に、利益剰余金が41,195千円増加した一方で、資本剰余金が160,691千円減少したこと、非支配株主持分が72,457千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月13日に公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、今後業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに開示いたします。

(単位：百万円)

	2019年12月期 (実績)	2020年12月期 (予想)	増減率 (%)
売上高	11,329	11,350	0.2
営業利益	97	150	54.1
経常利益	67	140	108.5
親会社株主に帰属する当期純利益	110	120	8.4

※上記業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,287,084	1,077,463
売掛金	1,079,232	1,122,648
商品	16,640	31,566
前渡金	330,364	452,284
前払費用	208,394	192,274
未収還付法人税等	73,829	—
その他	27,977	31,002
貸倒引当金	△16,701	△16,644
流動資産合計	3,006,821	2,890,593
固定資産		
有形固定資産	194,822	172,069
無形固定資産	225,012	256,623
投資その他の資産		
投資有価証券	139,054	154,238
長期前払費用	472,968	338,235
保険積立金	203,216	203,216
繰延税金資産	25,917	3,571
その他	89,183	80,047
貸倒引当金	△61,464	△56,964
投資その他の資産合計	868,876	722,345
固定資産合計	1,288,712	1,151,038
資産合計	4,295,534	4,041,632
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,337,500	1,282,098
短期借入金	300,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	358,728	364,968
1年内償還予定の新株予約権付社債	—	60,000
未払金	400,499	443,607
未払法人税等	2,559	34,055
その他	57,805	32,132
流動負債合計	2,457,093	2,716,862
固定負債		
長期借入金	562,930	289,204
新株予約権付社債	60,000	—
資産除去債務	9,860	9,937
固定負債合計	632,790	299,141
負債合計	3,089,883	3,016,003
純資産の部		
株主資本		
資本金	896,078	908,009
資本剰余金	940,948	780,257
利益剰余金	△633,494	△592,298
自己株式	△127,657	△127,657
株主資本合計	1,075,874	968,310
新株予約権	6,935	6,935
非支配株主持分	122,840	50,382
純資産合計	1,205,650	1,025,628
負債純資産合計	4,295,534	4,041,632

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	8,552,291	8,106,802
売上原価	6,511,954	5,496,099
売上総利益	2,040,337	2,610,703
販売費及び一般管理費	1,946,796	2,560,898
営業利益	93,540	49,804
営業外収益		
受取利息	2	3
未払配当金除斥益	574	1,125
貸倒引当金戻入額	—	4,500
受取ロイヤリティー	—	6,323
違約金収入	46,964	—
その他	1,069	1,063
営業外収益合計	48,610	13,015
営業外費用		
支払利息	3,568	3,370
持分法による投資損失	7,731	—
株式交付費	—	163
投資事業組合運用損	1,383	4,816
長期前払費用償却	—	10,499
貸倒引当金繰入額	62,964	—
その他	46	318
営業外費用合計	75,694	19,168
経常利益	66,457	43,651
特別損失		
固定資産除却損	1,418	—
関係会社株式売却損	3,273	—
投資有価証券評価損	1,140	—
特別損失合計	5,831	—
税金等調整前四半期純利益	60,625	43,651
法人税、住民税及び事業税	1,206	25,190
法人税等調整額	11,173	22,346
法人税等合計	12,379	47,537
四半期純利益又は四半期純損失(△)	48,246	△3,885
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	69,080	41,195
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△20,834	△45,080
四半期包括利益	48,246	△3,885
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	69,080	41,195
非支配株主に係る四半期包括利益	△20,834	△45,080

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

当社グループは、ワイヤレス・ブロードバンド関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

当社グループは、ワイヤレス・ブロードバンド関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。